

「ASEAN原子力市場のポテンシャルと日本の貢献可能性」 セミナーのご案内

(一財)日本エネルギー経済研究所は、東アジア・アセアン経済研究センター(ERIA)との共催による「国際機関によるステークホルダー関与促進プロジェクト」の一環として、下記の通り原子力に関する国際セミナーを開催いたします。

世界的に脱炭素化およびエネルギー安全保障の観点から原子力の重要性が再評価され、その役割が一層強調されています。そうしたなか、本セミナーでは原子力発電の導入計画を推進するASEAN諸国の代表者および国内外の専門家を招聘し、各国における政策動向、技術導入の現状等の最新情報を共有するとともに、成長市場としてのポテンシャルについて多角的に検証いたします。

その上で、日本が有する原子力技術ならびにこれまで培ってきた国際協力の枠組みや人材育成支援の実績を踏まえ、ASEAN諸国の原子力導入計画に対する実効性のある貢献のあり方を提言いたします。

ご多忙の折大変恐縮ですが、ご参加賜りたくご案内申し上げます。

1. 開催概要

1) 日時

- 2026年6月23日(火) 13:00~17:20(12:30 開場)

2) 会場

東京虎ノ門グローバルスクエア コンファレンス

- 住所: 東京都港区虎ノ門 1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア 4階
- TEL: 03-6712-7147
- 交通アクセス: 東京メトロ虎ノ門駅より直結・徒歩1分(12番出口)
東京メトロ 霞ヶ関駅より徒歩4分(A12出口)
都営地下鉄 内幸町駅より徒歩6分(A3出口)

<https://tgsc.tokyo/access/>

3) 使用言語

- 日英、同時通訳付き

4) 参加費

- 無料(要事前申込)

5) 申込方法

- 以下のURLまたは右のQRコードから参加登録をお願いします。

<https://forms.gle/RcrnBjT1G6g3WwJd6>

6) 申込締切

- 2026年6月22日(月) 12:00

※定員に達した場合は申込を締め切る場合がありますので、予めご了承ください。



2. 主なプログラム ※予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

セッション1 原子力をめぐる世界の潮流

(13:00-14:00)

世界の原子力動向、アジアにおける原子力利用の意義

世界原子力協会 (WNA) サマ・ビルバオ・イ・レオン氏 (オンライン)

米国における原子力動向 (SMR、新型炉含む)

米国原子力エネルギー協会 (NEI) マーカス・ニコル氏 (オンライン)

セッション2 アジア市場のポテンシャル

(14:00-15:30)

ASEAN のエネルギー・需要見通し

日本エネルギー経済研究所 計量分析ユニット 遠藤 聖也

ASEAN における原子力利用計画と課題、必要な協力について

インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム各国代表者 (TBC)

セッション3 日本の貢献可能性

(15:40-17:00)

国内原子力産業による技術開発・国際展開動向および国際協力の取り組み

日立GEベルノバニュークリアエナジー株式会社 木藤 和明 氏

日揮グローバル株式会社 (JGC) 谷 宜憲 氏

株式会社 IHI 鮎澤 康正 氏

一般財団法人 原子力国際協力センター 原 貴 氏

ラップアップ

(17:00-17:20)

3. 海外スピーカー (セッション1)

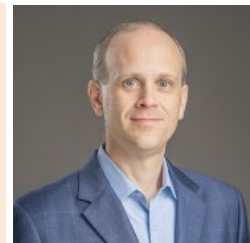


サマ・ビルバオ・イ・レオン 氏

世界原子力協会 (WNA) 事務局長であり、世界原子力大学 (WNU) 学長。20年以上にわたり、原子力工学およびエネルギー政策など幅広い分野での経験を持ち、産業界や学界で卓越した実績を残すとともに、OECD原子力機関 (NEA) や国際原子力機関 (IAEA) にて要職を歴任。北米原子力若手世代 (NA-YGN) 創設者の一人でもある。

マーカス・ニコル 氏

原子力エネルギー協会 (NEI) 原子力展開・燃料サイクル担当副理事長。次世代原子力技術の展開と核燃料サイクル全体の最適化に向けた業界の取り組みを主導。先進炉の技術開発、許認可、導入促進を統括するとともに、運転中および新設炉向けの燃料供給、使用済燃料管理・リサイクル、さらには原子力発電所の廃止措置に関する活動を所管。



4. お問い合わせ先

セミナー事務局 (日本エネルギー経済研究所)

E-mail : ieej.secretariat@tky.ieej.or.jp